



あだたらっ子

・進んで学習する子ども ・思いやりのある子ども ・最後までやりぬく子ども ・健康でたくましい子ども



そなえるふくしま！



18日(火)に福島県危機管理課の横山様をお迎えし、5年生が「防災出前授業」を受講し、理科の授業の一環として防災について学びました。

福島県は自然が豊かですが、様々な自然災害リスクが潜んでいます。「そなえるふくしまノート」で災害について学び、防災VRでは、足もとに泥水が流れてくる疑似体験をし、災害の怖さについて実感するとともに、防災への意識を高め、自分の命を守るためにどうすべきか考えることができました。

いつ起こるかが分からないのが災害です。起こらないことに越したことはありませんが、常日頃の防災意識を持つことも大切だと思います。学習したことで防災に対する理解や力が向上しましたことを感じました。



学習発表会まで1週間！



学習発表会は10月29日(土)、あと1週間あまりとなりました。各学年とも準備、練習に励んでいます。真剣に練習に臨む姿から、少しでもよい発表をしたい、見せたいという気持ちがとってもよく伝わってきます。

あと1週間。学習発表会に向けて、学級や個人のためをもち、達成に向けて意欲をさらに高めていきます。楽しみにおいでください。



どちらがおおい？



19日(水)に1年生で研究授業を行いました。算数の「どちらがおおい」の授業です。大きさの違う3本のペットボトルの中の水を同じ大きさのペットボトルに移し替え、かさを比べ、そして、その結果を説明する学習です。

実際に協力して水に移し替えたり、比べたりと操作活動の時間を十分に確保したことにより、楽しみながら進んで学習に取り組むことができていました。同じ大きさの容器で比べた場合、高さによって水の量の比較ができることがしっかりと理解できていました。学習の最後を書く学習感想には、「楽しかった」「友達の意見がよかった」と素晴らしい感想が書かれていました。集中して学習できた結果だと思えます。



毎月19日は食育の日！

食育の日は毎月19日です。食育の「育(いく)」が「19」を連想させること、そして、第1回食育推進会議が平成17年10月19日に開催されたことにも由来しているそうです。

10月19日の献立はくふくしま健康応援メニューで「麦ごはん、トマトの卵の味噌スープ、白身魚の甘酢あんかけ、菊花あえ、牛乳」でした。トマトには昆布と同じうまみ成分のグルタミン酸が含まれているため、うまみアップで「トマトの卵の味噌スープ」の塩分を抑えることができます。また、二本松市の秋と言えば、菊人形です。菊は観賞用だけでなく食べることもできます。特有の香りや鮮やかな色合いを生かし、酢の物やあえ物、天ぷらなどで食べられています。



ねもちゃんの昔語り

19日(水)のりんどうタイムは根本さんにご来校いただいて昔語りを聞かせていただきました。お話は白河地方の「おとめ桜」です。根本さんの語りに、子どもたちも引き込まれていきました。

語りの後は質問タイムをもうけていただきました。レポーターは100話以上、声色も様々変えることができるということです。根本さん、いつも楽しい語りをありがとうございます！

